

出題の意図

健康支援学分野では【知識・理解】【思考・判断】を総合的に評価するために、看護に関連する理論の理解と研究の基礎となる専門知識を記述式で回答する設問を設けた。

設問 1. 理論の【知識・理解】をもとに、実践（看護ケア）の【思考・判断】との関係を問う記述式問題である。科学的に看護の現象を理解して予測するための理論枠組みを用い、看護ケアに用いることによって、患者や地域住民の健康課題に対応するために、理論と実践との接続が必要である。成人の学習理論であるアンドラゴジーを理解しているとともに、臨床経験との関連を記載できるかを判断した。

設問 2. 糖尿病や社会背景の【知識・理解】をもとに、グラフから自動車保有台数、エネルギーに占める資質の割合、未治療糖尿病との関連と実践への【思考・判断】を記載する記述式問題とした。グラフから客観的事実を読み取り、論理的に思考できること、他のデータとの比較、関連を記載できていること、具体的で実現可能な対策が記載できているかを判断した。